

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月5日 (2009.11.5)

【公開番号】特開2008-93259(P2008-93259A)

【公開日】平成20年4月24日 (2008.4.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-016

【出願番号】特願2006-280220(P2006-280220)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 2 8

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月15日 (2009.9.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体を個々に識別可能な記録媒体識別情報に対応付けて遊技媒体の貸与に使用される残額を管理する管理装置と、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応付けて前記管理装置にて管理されている残額である管理残額を用いて前記遊技媒体を貸与するための第 1 の貸与処理を行なう貸与処理手段を有し遊技機に対応して設けられる遊技用装置と、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する前記管理残額の精算を行なう精算装置とを備える遊技用システムであって、

前記遊技用装置は、さらに、

貨幣を受付けて該貨幣の金額を識別する貨幣受付識別手段と、

前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する管理残額を前記管理装置から取得する管理残額取得手段と、

該管理残額取得手段によって取得された前記管理残額を記憶する残額記憶手段と、

該残額記憶手段に記憶された残額を、前記貸与処理手段による前記貸与処理に用いられる貸与使用額分減算された残額に更新する残額更新手段と、

前記管理装置と通信できる通信可能状態であるか通信できない通信不可能状態であるかを検知する通信可否検知手段とを備え、

該通信可否検知手段により通信不可能状態が検知されているときに前記貨幣受付識別手段により貨幣が受け付けられたことに基づいて、該貨幣受付識別手段により識別された受付貨幣額を用いて遊技媒体を貸与するための第 2 の貸与処理を前記貸与処理手段により行ない、

前記遊技用装置は、さらに、

前記受付貨幣額のうち前記第 2 の貸与処理に未使用の入金残額を前記記録媒体に記録する入金残額記録手段と、

前記記録媒体を排出する記録媒体排出手段とを備え、

前記貸与処理手段は、さらに、前記通信可否検知手段によって前記通信不可能状態が検知されたときに前記残額記憶手段に記憶された残額が 0 でないことを条件として、該残額を使用して前記第 1 の貸与処理を行ない、

前記精算装置は、前記記録媒体に記録されている前記入金残額の精算を行なうことを特

徴とする、遊技用システム。

【請求項 2】

記録媒体を個々に識別可能な記録媒体識別情報に対応付けて遊技媒体の貸与に使用される残額を管理する管理装置と、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応付けて前記管理装置にて管理されている残額である管理残額を用いて前記遊技媒体を貸与するための第 1 の貸与処理を行なう貸与処理手段を有し遊技機に対応して設けられる遊技用装置とを備える遊技用システムであって、

前記遊技用装置は、さらに、

貨幣を受付けて該貨幣の金額を識別する貨幣受付識別手段と、

前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する管理残額を前記管理装置から取得する管理残額取得手段と、

該管理残額取得手段によって取得された前記管理残額を記憶する残額記憶手段と、

該残額記憶手段に記憶された残額を、前記貸与処理手段による前記貸与処理に用いられる貸与使用額分減算された残額に更新する残額更新手段と、

前記管理装置と通信できる通信可能状態であるか通信できない通信不可能状態であるかを検知する通信可否検知手段とを備え、

該通信可否検知手段により通信不可能状態が検知されているときに前記貨幣受付識別手段により貨幣が受け付けられたことに基づいて、該貨幣受付識別手段により識別された受付貨幣額を用いて遊技媒体を貸与するための第 2 の貸与処理を前記貸与処理手段により行ない、

前記遊技用装置は、さらに、

前記受付貨幣額のうち前記第 2 の貸与処理に未使用の入金残額を前記記録媒体に記録する入金残額記録手段と、

前記記録媒体を排出する記録媒体排出手段とを備え、

前記貸与処理手段は、さらに、前記通信可否検知手段によって前記通信不可能状態が検知されたときに前記残額記憶手段に記憶された残額が 0 でないことを条件として、該残額を使用して前記第 1 の貸与処理を行ない、

前記遊技用装置は、さらに、

前記通信可否検知手段により通信可能状態を検知しているときに、受け付けた記録媒体に記録されている記録媒体識別情報と入金残額とを含む入金残額加算更新要求を前記管理装置に対して送信する入金残額加算更新要求送信手段を備え、

前記管理装置は、さらに、

前記入金残額加算更新要求送信手段から送信されてきた入金残額加算更新要求に含まれる記録媒体識別情報に対応付けて管理している残額に対して該入金残額加算更新要求に含まれる入金残額を加算更新するための入金残額加算更新処理を行なう入金残額加算更新処理手段と、

前記入金残額加算更新処理が完了した旨を示す入金残額加算完了通知を前記遊技用装置に対して返信する入金残額加算完了通知返信手段とを備え、

前記遊技用装置は、さらに、

前記入金残額加算完了通知返信手段から返信されてきた入金残額加算完了通知を受信したことを条件として、前記記録媒体に記録されている入金残額を消去する入金残額消去処理を行なう入金残額消去処理手段を備えることを特徴とする、遊技用システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 6
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 7
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 8
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 9
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 0
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 1
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 2
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 3
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 4
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 6
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 7
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 8
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 9
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 0
【補正方法】削除
【補正の内容】